

自転車利用実態定点調査報告

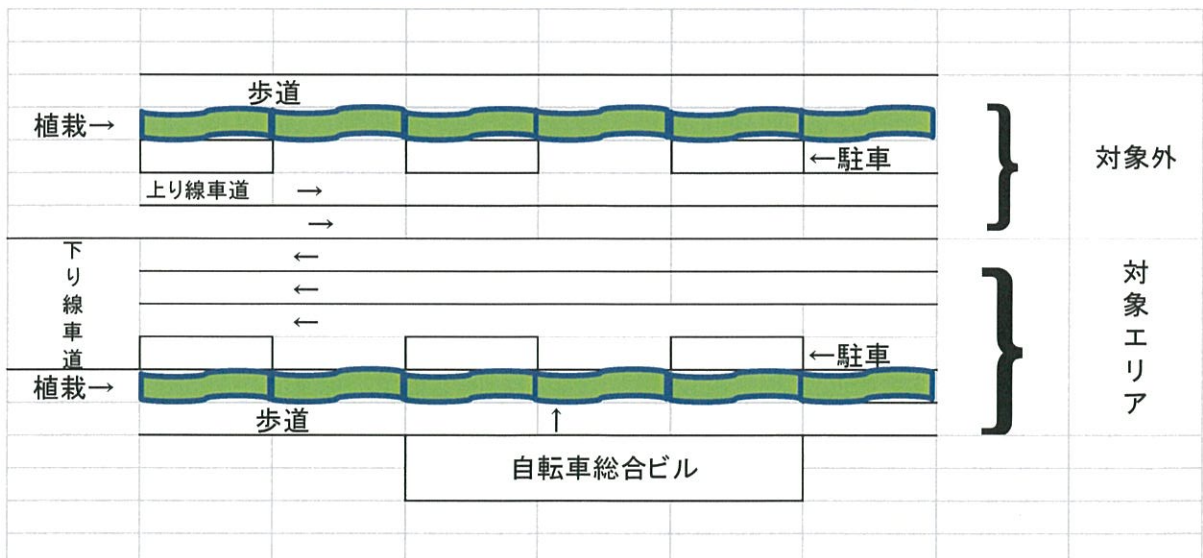
平成26年11月

(一財)日本自転車普及協会

調査目的 自転車は車道左側走行が原則であるが、実際の自転車の走行状況の実態を調査し、その状況の問題点を探り一般に公開することで、望ましい走行空間の再考資料としていただくことを目的に行う。

調査日時 平成26年10月1日～29日
[午前]9:00～10:00、[午後]13:30～14:30

- 調査場所** ・ 自転車総合ビル前（目黒駅方面に50m程緩い下り坂）
- 概要** ・ 調査対象(車道線:目黒通り下り3車線[内側1車線駐車帯])
(歩道:幅員5m・植栽1.5m～2mのため、実質通行幅3m～3.5m)
- ・ 調査対象外(車道線:目黒通り上り2車線[内側1車線駐車帯]及び上り歩道)



調査事項 走行空間調査(車道、歩道)と危険走行調査

自転車利用実態定点調査票

No.	走行空間				車種	雨天	危険運転行為								
	歩道	車道	歩道	車道			肩に荷物	ハンドルに荷物	片手運転	立ち漕ぎ	歩道上でのスピードの出しすぎ	過重積載	その他	脇見運転	その他
1															
2															
3															
4															
5															
6															
7															
8															
9															
10															
11															
12															
13															
14															
15															
16															
17															
18															
19															
20															
21															
22															
23															
24															
25															

調査日時： 平成 年 月 日 ()

天気： _____

調査時間： _____

<調査票>

[コメント]

◎走行空間においては、車道走行率は、32～50%と多岐にわたるが、平均すると 21%程度である。

依然、歩道を通行する自転車が多く、今回は、全体の 8 割程度を占めている。同一地点(個別データ)においても、午前と午後で異なったデータとなっている。

◎危険運転行為(違反行為を含む)は、肩に荷物(134 件)・ハンドルに荷物(75 件)・片手運転(67 件/内 9 件は、携帯電話を使用しながらの運転)・立ち漕ぎ(46 件)・歩道上でのスピードの出しすぎ(27 件)・過重積載(14 件)の順となっている。その他として(ジグザグ運転・脇見運転など)計 81 件ある。

【総合】

今回は、平成 26 年度第 4 回目の調査となり、7～10 月分の 4 ヶ月期間で様々な点で比較してみた。

・利用者別 今回は、午前に比べ午後の利用者が2割程度上回った。

- ・左側車道走行率 今回(21.2%)は、4ヵ月間中では最下位で、8月(28.2%)・7月(25.3%)・9月(22.8%)・10月の順である。
さらに、午前でも、今回(22.7%)は、同様に、最下位で、8月(29.3%)・7月(28.7%)・9月(26.3%)・10月の順となっている。
しかし、午後は、今回(20.1%)が2位で8月(26.4%)・10月・7月(19.9%)・9月(19.8%)の順となっている。

- ・子乗せ自転車 今回(23.9%)は、4ヵ月間中では2位で、9月(24.4%)・10月・7月(15.6%)・8月(15.4%)の順

- ・電動自転車 今回(37.3%)は、4ヵ月間中では2位で、9月(38.5%)・10月・8月(29.2%)・7月(27.8%)の順

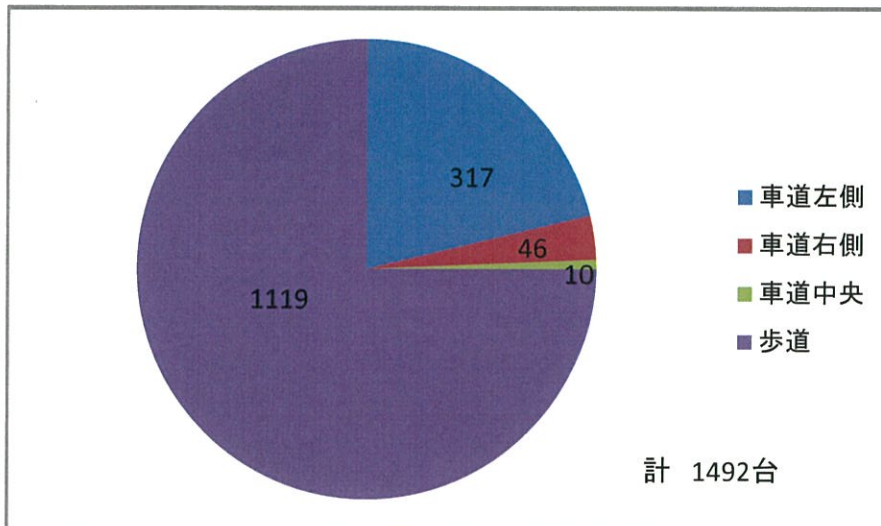
- ・危険運転行為
(違反行為を含む) 上位3件別では、今回は、[肩に荷物・ハンドルに荷物・片手運転]の順であり、4ヵ月間の共通項目は、片手運転の1種類となっている。
一方、下位3件別では、今回は、[立ち漕ぎ・歩道上でのスピードの出しすぎ・過重積載]の順であり、4ヵ月間の共通項目は、過重積載の1種類となっている。
なお、今回も、肩に荷物・ハンドルに荷物(基本的に一般車)だけで、全体の半数近くを占める形となった。
(危険防止の観点から籠の装備や荷台に装着等の必要性がある)

- ・その他の危険運転行為 共通項目は、ジグザグ運転・脇見運転・子乗せ後部席に荷物掛け(*1)等(何れも歩道上)である。

*1 子乗せ後部席に荷物を掛ける事は、もし、気が付かない間に落下して、歩行者や自転車等に迷惑(通行障害・事故起因等)を及ぼしかねないので、基本、止めた方が望ましい。

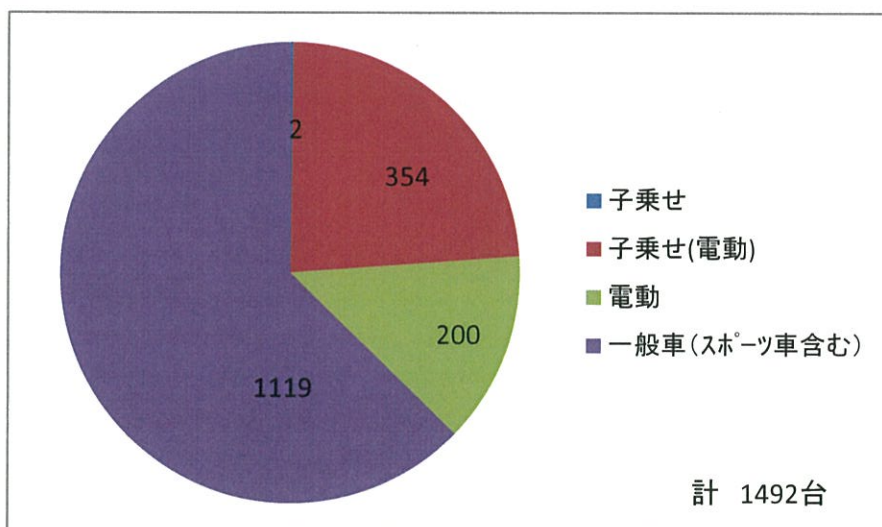
雨天時での調査は、今回3日間(10/15・21・22)であり、合羽着用者は、傘さし運転者の約1.5倍であった。

なお、10月15日の午後は、大雨のため、利用者が極端に少なかった。



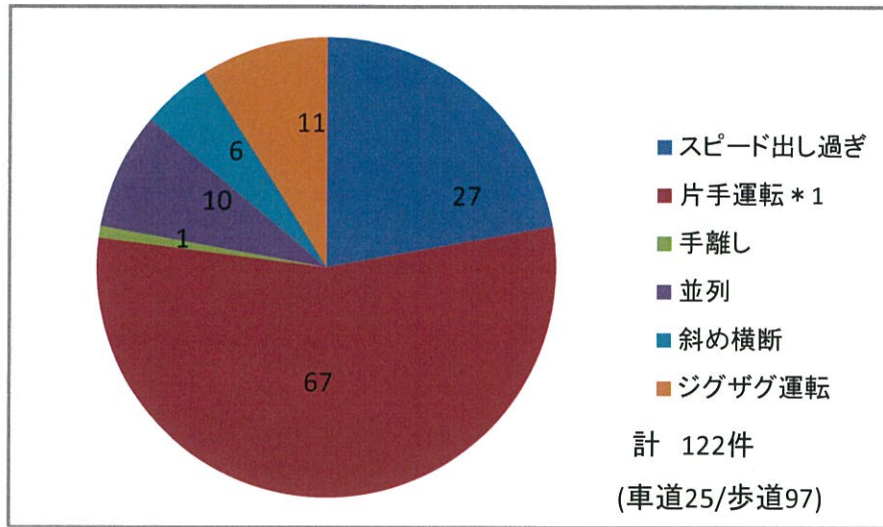
走行空間

調査期間 10/1～29



車種

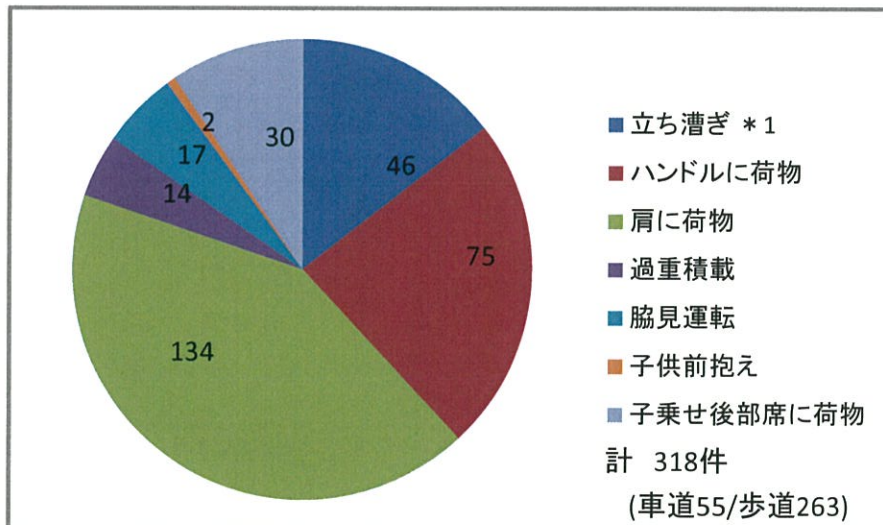
調査期間 10/1～29



違反運転行為

調査期間 10/1～29

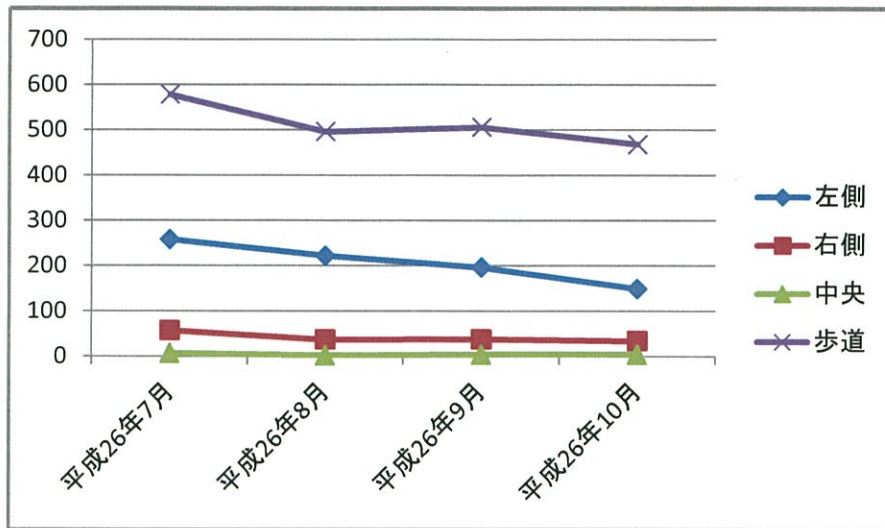
* 1 内9件 携帯電話を使用中の運転



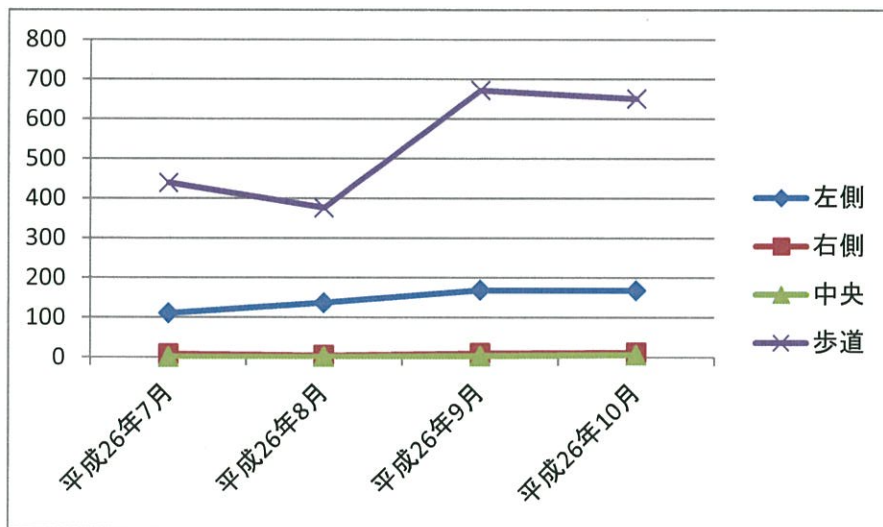
危険運転行為

調査期間 10/1～29

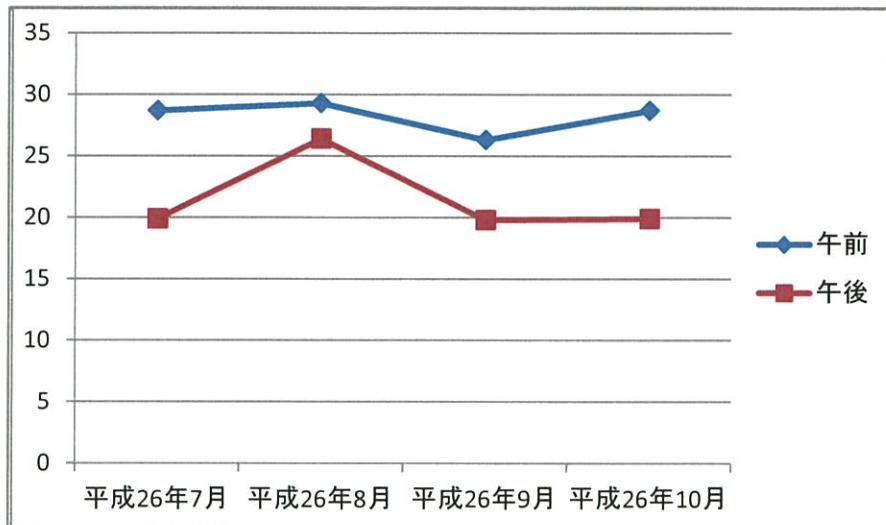
* 1 比率内訳: 上り坂42・下り坂4



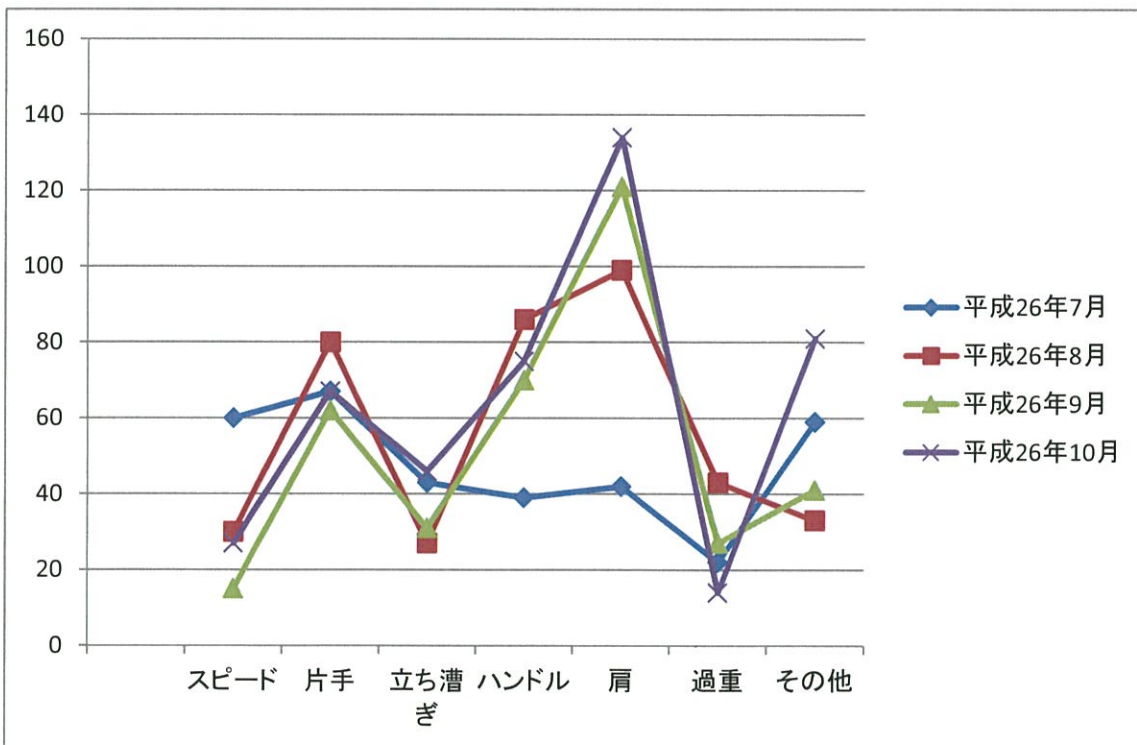
走行空間 午前 (台数)



走行空間 午後 (台数)



車道左側走行率 (%)



危険運転行為 (件数)